

平成25年6月14日

No. 13-126

株式会社 いよぎん地域経済研究センター

「バリシップ2013」の経済効果はおよそ3億5千万円

株式会社いよぎん地域経済研究センター（略称 IRC、社長 山崎 正人）では、5月23日～25日に開催された「バリシップ2013」の県内における経済効果を算出いたしました。概要は以下のとおりです。

記

○推計結果

「バリシップ2013」の経済効果は、3億4,664万円となりました。これは、主催者事業費の1.39倍の効果です。

<経済効果>

経済効果			事業費に対する 経済効果	参加者数（延べ）
	直接効果	間接効果		
3億4,664万円	2億3,800万円	1億864万円	1.39倍	52,239人

※直接効果…主催者事業費+バリシップ展示会参加者・バリシップ見学会参加者による消費額
（県外からの財やサービスの調達が見込まれる分は除く）

※間接効果…直接効果によって県内の各産業にもたらされる生産誘発額+参加者による消費の増加
や生産誘発によって生じる雇用者所得の増加分が、新たな消費に向けられることによ
って県内産業にもたらされる生産誘発額

○推計方法

- ・ 主催者事業費は、ヒアリングと推計により、約2億5千万円としました。
- ・ 参加者数は、今治市海事都市交流委員会事務局の発表によると、延べ52,239人でした。
- ・ 参加者の消費額は、交通費・宿泊費・観光費など、約2億8千万円と推計しました。主催者事業費と参加者の消費額をもとに、「平成17年愛媛県産業連関表」を用いて経済効果を算出いたしました。

以 上